



建交労



2020年1月26日
建交労神奈川県南支部

2020年春闘No.4

2019年度推進ニュース⑮通算174号

発行責任者 佐藤 章

川崎大師周辺ビラ・アンケート配布 & 恒例の初詣で県南支部の飛躍を誓う

神奈川県南支部は、1月25日に新年最初の開催となる第3回執行委員会に先立ち執行委員8人で宣伝テッシュビラと神奈川県労連の春闘アンケート(返信用回答はがき付き)を川崎大師周辺で午前中に配布し、そのあと参拝客で賑わう川崎大師への初詣をおこなって神奈川県南支部の組織的な飛躍と要求の前進を誓い合いました。



川崎大師の仁王門をくぐって正面に建つ本堂をバックに執行委員8人の記念撮影

1/30 三昭運輸分会・県労委証人審問は 和解協議に変更！傍聴支援は中止します

大きな山場を迎えている三昭運輸分会の県労働委員会でのたたかいは、1月30日に労使双方の集中的な証人審問が予定されていましたが、労働委員会から「労働委員会が提示した和解案に基づいて協議を行うように」との強い働きかけがあり、最終的に三昭運輸分会での議論・意思統一を尊重して証人審問を和解協議に変更することを確認しました。

県南支部及び当該分会は、1月30日の証人審問を成功させるため傍聴席を支援者で一杯にすることをめざして昨年末から様々な労働組合・団体に支援要請を行ってきましたが、今回の傍聴要請は中止することにしました。しかし、和解の行方は不透明な面もあり勝利解決へのとりくみの手は緩めません。各分会は引き続き支援体制および態勢を強化してください。なお、悪質社労士を追及する独自のとりくみは継続して強めており1月22日には全国社労士会と東京都社労士会への要請も行って悪質社労士を追い詰めています。